

（開催目的）

地域活性化においては、様々な知識・経験を持った人が、その知識・経験とアイデアを活かしながら、それぞれ活動に取り組み、地域で様々な活動が展開されている状況こそが重要。そのような状況を生み出すために必要となる地域づくり活動を自らの手で企画し実践できる人材を全国各地域において育成するため、人材力活性化研究会の構成員が直接赴いて育成することを目的とする。

開催候補地について

- 人材力活性化研究会の実践編となる全国地域づくり人財塾は、現在、
 - ・ 全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市）・・・実績として主に西日本の受講者が中心
 - ・ 市町村職員中央研修所（千葉県千葉市）・・・実績として主に関東近郊の受講生が中心
 - ・ 総務省自治大学校（東京都立川市）・・・実績として全国の受講生を受入れているが政策専門課程で実施を開催しているところ、このため東日本地域（東北地方中心）を対象として実施することが適当と考えられる。
- また、東日本大震災からの復興に関連して活発に地域づくり活動が実践されており、住民の関心も高い。
- 以上から、東北地方の中心地であり空路・鉄路において全国から受講生が集まりやすい仙台市において開催することが適当。

来年度以降の開催計画（案）

- 全国を北海道・東北・北陸・関東甲信越・東海・近畿・中国四国・九州沖縄の8ブロックに分けて年に2ブロックにおいて実施することとすべきか（地域バランス重視型）
 - （デメリット）地域の開催意向を反映させることができない
- 若しくは、あらかじめ公募により二つの開催地を柔軟に決定する方式とすべきか（開催地意向重視型）
 - （デメリット）地域バランスを反映させないため、開催地が偏る恐れがある

平成28年度 全国地域づくり人財塾（地方開催 in仙台）（案）

地域づくり活動を自らの手で企画し実践できる人材を全国各地域において育成するため、総務省が開催する人材力活性化研究会の構成員が直接赴いて育成することを目的とする。

開催概要

場所：仙台国際センター展示棟会議室

仙台市青葉区青葉山無番地

日時：平成28年8月1日（月）～2日（火）

定員：100名※最大135名

対象：地域づくり活動に携わる民間の方や行政関係者

主催：総務省（共催）宮城県・仙台市

カリキュラム

別紙参照



アクセス：仙台市営地下鉄東西線国際センター駅下車徒歩1分

研修講師

※総務省人材力活性化研究会構成員を中心に東北地方で活躍する有識者を招聘

飯盛 義徳（慶應義塾大学SFC研究所所長、総合政策学部教授）

小澤 浩子（赤羽消防団 副団長）

富永 一夫（NPO法人 NPOフュージョン長池 会長）

豊重 哲郎（柳谷自治公民館 館長）

前神 有里（一般財団法人 地域活性化センター総務企画部クリエイティブ事業室 室長）

牧野 益巳（日本マイクロソフト株式会社社会長室 業務執行役員シチズンシップリード）

松村 豪太（一般社団法人I! SHINOMAKI2.0 代表理事）